



濃長衣

特 別  
A5  
6673  
85  
早稲田大学図書館









うっらやほふふもすゝゝゝ  
あれ神の徳と作くやあふ方柳一色可亮

申  
果々著

わくわくやほふふもすゝゝゝ  
あれ神の徳と作くやあふ方柳

松錦人

まくつやくは音  
——小荷結る

余真

嘉保永昌子

果々著と何人

和隆

咲きぬるも月さしも出きてその梅  
ほろ餅と何れもあふ方柳  
詩もか——如房れはう路わて 望月人



ぬるる屋風のありさうく　たふ  
 月影もけしめられうゝ　ゆふ　壺中  
 叫くみめのうをきくゝ　意　深水  
 まじりぬらひらんふ仇名をきたり　一翠  
 利とあゝきふえ満天神　きふ  
 吹雪ぬ帳をとへふふ播磨うゝ　吹女  
 粥う煮るゝゝと様うかゝはく　飯牛  
 掃原日の定めれかゝ　たのけ　の亮

すすきやのよとけふの氣乾　　早

古短ふり一折



